

⑪流通部会

| | | | |
|-----------------|---|-------|--------------------|
| 名称 | ⑪流通部会 | | |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・超高齢社会に役立つ流通業となるためのサポートを行う ・国民の健康寿命延伸とヘルスケア産業の育成に向け、流通の立場から貢献する | | |
| 課題 | 日常生活とヘルスケアを結ぶ重要な接点である「食と健康」の領域に着目し、その食品群を分類する考え方を整備する | | |
| 代表者 | 役職名 | 氏名 | 法人名・役職 |
| | 部会長 | 玉生 弘昌 | 一般社団法人流通問題研究協会 会長 |
| | 副部会長 | 加藤 弘貴 | 公益財団法人流通経済研究所 専務理事 |
| | | | |
| 達成内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・「食と健康に関する業界標準の分類」を決める。 ・「ヘルスケア食品の売り方ガイドライン」をまとめる。 ・ヘルスケア施策に関する自治体連携を推進する。 ・報奨委員会に、ヘルスケアに関するすぐれた取り組みをしている企業を推薦する。 ・ドラッグストアギフトカードの意義を示す。 | | |
| 成果物 | <ul style="list-style-type: none"> ・「食と健康」の食品群に関する既存の分類表（JICFS分類・日本標準商品分類等）の検討を経て、「健康を軸とした食品カテゴリー分類表」を作成 | | |
| 活動内容 方 法 | <ul style="list-style-type: none"> ・テーマに優先順位をつけ、行っていく。 ・年度内に1つか、2つは成果を出す。継続検討もある。 ・他の研究会、部会と連携する。「食と健康に関する研究会」「機能性表示食品普及推進部会」「スマイルケア食普及推進部会」と連携する。システム対応が必要は時は部会の分化を検討する | | |
| 部会開催と スケジュール | <ul style="list-style-type: none"> ・月1回か、2カ月に1回の打ち合わせ。必要に応じてワーキンググループ会議も開催。 <p>(重要で緊急の案件の打ち合わせの場合は適宜開催)</p> | | |
| 運営方法と ルール | 議事録作成者は横田 | | |
| 備考 | 「健康を軸とした食品カテゴリー分類表」の完成を期に一時休会。新たな流通課題検討の必要が生じた際に再開予定。 | | |